

区 分	品 名	寸法又は規格	数量	備 考
工具類	ハ シ マ		適宜	木づち、金づち、プラスチック
	や す り		〃	銅管用、銅管用
	面 取 り 器		〃	塩ビ管用、銅管用、銅管用
	の こ		〃	ビニルのこ（カッタは使用禁止）、銅管用金切りのこ（弓のこ）
	銅 管 カ ッ タ		〃	
	樹 脂 管 カ ッ タ			ポリブテン管用（塩ビ管用カッタは使用禁止）
	は さ み		〃	型板作成用
	ト ー チ ラ ン プ	ガス用	〃	安全のためガス用に限定し、ボンベは4本以内とする。 トーチランプの着火は、1台のみとし同時使用は認めない。
	サ イ ジ ン グ ツ ー ル		〃	銅管用
	レ ン チ 類		〃	モンキレンチ、ラチェットレンチ（立てバンド取付け用）、モータレンチ、スパナ
	プ ラ イ ヤ		〃	
	ナ イ フ		〃	
	バ イ プ 万 力	三脚型（備考から移動）	1	三脚の脚部安定用の金具等の使用は認める。但し、競技場所の床への直接固定は認めない。
	手動式パイプねじ切り器	オスタ型又はリード型	1	J I S 管用テーパねじ用（カセット型も可）、S G P 15A～20A用
	バ イ プ レ ン チ	250mm～350mm	適宜	
	立 水 栓 取 付 レ ン チ		〃	
	油 さ し		〃	切削油入り
	ド ラ イ バ		〃	充電式ドライバの使用は可能。但し、充電式ドライバの会場での充電は認めない。
	き り		〃	
	銅 管 用 研 磨 ブ ラ シ		〃	サンドペーパー・内外両面ブラシ
	工 具 棚		1	工具棚に治具の機能を付加したものは不可。（別紙参照）
接合材料	銅 管 用 は ん だ		適宜	事前に加工したものは不可。
	フ ラ ッ ク ス		〃	銅管はんだ用
	塩 ビ 管 接 着 剤		〃	塩ビ管接続用（無色透明のものとする）
	シ ー ル テ ー プ		〃	
測定具 他	墨 つ ぼ		適宜	チョーク墨も含む。
	定 規		〃	直・曲尺、巻尺、折り尺、ノギス等
	製 図 用 具		〃	
	ス コ ヤ		2	
	V ブ ロ ッ ク	長辺125mm以下	2	
	水 平 器 ・ 勾 配 器		適宜	
	水圧テスト器（手動式）		1	15G Vへの接続用継手を含む。ゲージの最高目盛りは2MP a以下とする。圧力計の径は75φ以上とする。
その他	砂		適宜	事前に計量区分しないこと。
	亜 鉛 鉄 板	400mm×300mm以上	〃	型板作成用（着色のものも可、型板は、競技時間中に作成のこと）
	筆 記 用 具		〃	原寸図作成用
	石 筆 ・ チ ョ ー ク		〃	
	着 火 用 ラ イ タ ー 等		〃	
	霧 吹 き		〃	
	防 炎 シ ー ト		〃	壁取り付け接合時養生用
	小 ほ う き		〃	ちりとり共
	木 栓 及 び キ ャ ッ プ	15A・20A	〃	銅管砂曲げ用
	ウ エ ス 及 び 手 袋		〃	
	服 装		1式	作業服、作業帽（布製も可）、作業靴を着用のこと。

注意①この表に記載されているもの以外の使用（治具的要素のあるもの）は認めない。不明な場合は、競技下見日に競技委員に確認のこと。

②使用工具類は同一種類のものを予備とする場合や持参工具調整のために必要なもの（ドライバ等）を持参することは差し支えない。

③この表の工具類で不要と思われるものは、持ち込まなくてもよい。

④水容器を持参してもよいが、指定された競技者枠内で使用すること。

⑤会場には「耐火レンガ」「バケツ」「合板（原寸図作成用）：約910mm×910mm×4mm」の準備がある。

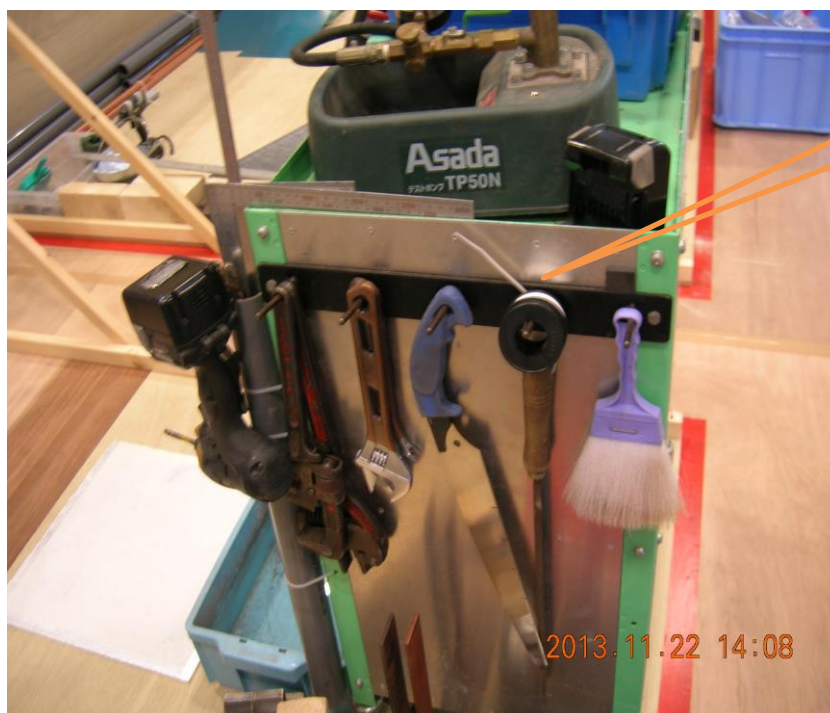
<別紙>

事例1 認められない工具棚の事例



治具的機能を有している

事例2 認められる工具棚の事例



工具類を掛けたりして整理しやすくしたもの